



国際ロータリー  
第2620地区

# 御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

## 第2514回 例会プログラム

- 例 会 場 / LaLa GOTENBA
- 開 会 点 鐘 / 6:15 食事 6:45 点鐘
- ローターソング / 我等の生業
- 内 容 / 探鳥会  
日本野鳥の会 東富士支部長 菅 常雄様

## 会 員 慶 事

- 会員誕生日 / 5月21日 田代博久君
- 夫人誕生日 / 5月19日 堀口廣司君 ご夫人 栄子様

## 会 長 挨 拶

勝 又 洋



本日は例会の前に披選理事会が開催され、理事会に提出される次年度の計画を検討して頂きました。そして本日はまだ会員の皆様に説明していない次年度の地区目標の概略を望月エレクトの代行としてお話をさせて頂きます。

次年度RI会長バリー・ラシン氏の会長テーマは「BE THE INSPIRATION」(インスピレーションになろう)であり、113年続いて来たロータリーでも未だに一般的には理解されていない団体で、会員自身もその恩恵を享受できていないと考えている様で、「インスピレーション」で直面する課題に勇気と希望、創造性を持って対応しようというものであります。

- |  |                  |
|--|------------------|
| 1. 会員増強<br>(40名未満クラブ純増1名以上、<br>40名以上クラブ純増2名以上) | 7. エンド・ポリオ       |
| 2. クラブセントラルの活用                                 | 8. 日本ロータリー100周年  |
| 3. 財団寄付と補助金の活用                                 | 9. 米山記念館支援       |
| 4. 米山記念奨学会支援                                   | 10. 会長賞への挑戦      |
| 5. 公共イメージ向上                                    | 11. リーダーシップ研究会導入 |
| 6. 各委員会事業の理解・参加                                | 12. 新グループの定着     |
|  | 13. 地区大会参加       |
|  | 14. 世界大会参加       |

会員負担金はRI人頭分担金 \$60を \$64に変更、それ以外は本年と同じです。



会長挨拶用  
QRコード

### 5/10の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
59名	54名	48名	88.89%	100%

欠席者(6名)

長谷川雅也君・井上 元君・勝又重春君  
水口正宏君・豊山 篤君・渡辺修司君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

### 4/19のメーキャップ

4月13日	裾 野 R C	林 準君
4月18日	長 泉 R C	山崎伊久雄君
4月19日	E ク ラ ブ	若林 洋平君
4月20日	E ク ラ ブ	堀口 廣司君
4月25日	E ク ラ ブ	秋田 敬君
4月26日	E ク ラ ブ	神谷 高義君
4月30日	E ク ラ ブ	豊山 篤君



ROTARY :  
MAKING A DIFFERENCE  
ロータリー：変化をもたらす

次 回  
5月24日の  
例 会

★名鉄菜館  
★12:30点鐘  
★新橋区氏神 富士山東表口参道宮  
新橋浅間神社について 山崎伊久男君

## 青少年奉仕月間に因んで 「真っ当な大人に育てよう」 「お母さんのにおいがする先生」

御殿場市教育長

**勝又将雄様**



御殿場市の教育施策には、社会総がかりで子供を「真っ当な大人に育てよう」というものがあります。教育は、民間の企業倫理という費用対効果にそぐわない領域で、未来を見据えた投資です。子供が大人になった時「まともな生活」をおくっていることが、まさに普通の生活状況だろうと思います。望むべき「子育て」の姿とは、その根幹は「温かな心」を持つ人間性、大人という品性、品格ではないでしょうか。

「子育て四訓」の言葉があります。

- 乳児は しっかり肌を離すな
- 幼児は 肌を離し 手を離すな
- 少年は 手を離し 目を離すな
- 青年は 目を離し 心を離すな

まさに原理・原則の言葉として素直に心に落ちるように思います。

教育の実話です。『お母さんのにおいがする先生』ある小学校の先生の話です。

その先生が5年生の担任になった時、服装が不潔でだらしない子供がいました。生活の記録にもつつい少年の悪い事ばかり記入していました。どうしても好きになれなかったと言います。ある時、少年の1年生からの記録に目が留まります。「朗らかで、友達が好きで、人にも親切。勉強もよくでき、将来が楽しみ」とありました。記録の間違いかと思ったそうです。2年生、母親が病気で世話をしなくてはならず、時々遅刻をする。3年生、母親の病気が悪くなり、疲れて教室で居眠りをする。後半には、母親死亡。希望を失い、悲しんでいる。4年生、父親は生きる意欲を失い、アルコール依存症となり、子どもに暴力をふるう。その先生の胸に激しい痛みが走りました。ダメだと決めつ

けていた子が、突然、深い悲しみを生き抜いている生身の人間として、自分の前に立ち現れてきたからです。先生にとっては目を開かされた瞬間でした。

放課後、少年に声をかけます。「夕方まで教室で仕事をするから、あなたも勉強をしていかない。わからないところは教えてあげるから。」少年は初めて笑顔を見せました。それから、毎日教室の自分の机で予習復習を熱心に続けました。授業で少年が初めて手を挙げた時、先生に大きな喜びがわき起こります。少年は自信を持ち始めていました。

クリスマスの午後でした。少年が小さな包みを先生の胸に押し付けてきました。後で開けてみると、香水の瓶でした。亡くなったお母さんが使っていたものに違いありません。先生はその一滴をつけ、夕暮れの少年の家を訪ねました。雑然とした部屋で独り本を読んでいた少年は、気づくと飛んできて、先生の胸に顔をうずめて叫んだ。「ああ、お母さんのにおい！！今日は素敵なクリスマスだ。」6年生、先生は少年の担任でなくなりました。卒業式の日、先生に一枚のカードが届きます。「先生は僕のお母さんのようです。そして、今まで出会った中で一番素晴らしい先生でした。」

それから6年。またカードが届きます。「明日は高校の卒業式です。僕は五年生で先生に担任してもらいとても幸せでした。おかげで奨学金もらって、医学部に進学することができます。」十年を経て、またカードが来ました。感謝の言葉と父親に殴られた体験があるので患者の痛みがわかる医者になれますと。そして、最後に、「僕はよく、5年生の時の先生を思い出します。あのままダメになってしまう僕を救ってくださった先生を思い出します。あのままダメになってしまう僕を救ってくださった先生を、神様のように思います。大人になり、医者になった僕にとって最高の先生は、5年生の時の担任してくださった先生です。」そして、一年。届いたカードは結婚式の招待状でした。「母の席に座ってください」と一行書き添えられていました。

少年は、担任教師とのその「縁」に無限の光を見出し、それをよりどころとして、それからの人生を生きました。人は誰でも無数の縁のなかで生きています。無数の縁に育まれて、人はその人生を開花させていきます。大事なものは、その縁をどう生かすかです。



						
司会 鎌野篤志君	ソングリーダー 池谷正徳君	出席報告 長島和彦君	会員誕生日 戸栗太平君	山内強嗣君	鎌野篤志君 (3年)	皆出席 大胡田明寿君 (9年)

**5/10のスマイル**

過日の新役員顔合わせご苦労さまでした。おかげ様で懇親を深めることができました。次年度役員一同

